

Electric Bicycle

USER MANUAL

次世代ハイブリッド
Smart eBike取扱説明書



TOP-619

TOP-016

合本版

<https://richbitebike.com>

SHENZHEN XINHUANAN BICYCLE INDUSTRY CO.,LTD

目 次

目次	01	警告表示について	03
はじめに	02	安全上のご注意	04-08

Model:TOP-619

各部のなまえ	09-10	液晶マルチファンクション	17-22
組み立てのしかた	11-16	ディスプレイ取扱説明	
ハンドル部の取り付け	11	バイクの乗り方	23-26
サドルの取り付け	12	電源の入れ方	23
ペダルの取り付け	13	ヘッドライトの付け方	24
充電のしかた (1)	14	ウインカー・ブレーキランプの付け方	25
充電のしかた (2)	15	ハイブリッド・電動バイク・ 自転車モードの走行	26
バックミラーの取り付け	16	製品仕様	27

Model:TOP-016

各部のなまえ	28-29	バックミラーの取り付け	38
組み立てのしかた	30-38	液晶マルチファンクション	39-43
前車輪の取付	30	ディスプレイ取扱説明	
ハンドル部の取り付け	31	バイクの乗り方	44-48
液晶ディスプレイの取付	32	電源の入れ方	44
ヘッドライト・フェンダーの取付	33	ヘッドライトの付け方	45
サドルの取り付け	34	ウインカー・ブレーキランプの付け方	46
ペダルの取り付け	35	フロントフォーク右側ABS印字側スイッチ (フロントサスペンション)使い方	47
充電のしかた (1)	36	ハイブリッド・電動バイク・ 自転車モードの走行	48
充電のしかた (2)	37		
製品仕様	49	故障かなと思ったら	52-53
保管と手入れ	50	製品保証	54-55
点検・整備項目	51	保証書	56

はじめに

★ Smart eBike最大の特徴

①ハイブリッド走行モード

“自分の足”と“パワーユニット”的両方を使います。“自分の足”と“パワーユニット”が互いに協力して移動することができます。

②電動バイクモード

スロットルを回すだけで、バイクと同じような走行が可能です。

③自転車走行モード

モーターをまわさず、ペダルだけの走行が可能です。

★法律遵守と保安基準

道路交通法と保安基準に適合する保安部品は標準装備されます。

・前照灯 　・番号灯 / 尾灯 　・警音器 　・後写鏡 　・制動灯

・方向指示器(前後ウインカー) 　・速度計

★公路走行

法律上は原動機付自転車となります、公路走行の際、以下の点をお守りください。

1、ナンバー登録が必須です

2、自賠責保険への加入が必須です

3、ヘルメットの着用が必須です

4、第一種原動機付自転車を運転することができる免許の携帯が必須です

5、車道を走る必要があります

※ Smart eBikeは見た目は自転車に近いですが、公道において、法律上は常に「原動機付自転車」として扱われます。

したがって、自転車(ペダル)モードであっても、歩道の走行は禁止されておりますので、車道をご通行ください。

この取扱説明書では、RICH BIT 用電動アシストユニットの取扱い方法を説明しています。

取扱説明書をよく読み、内容を理解したうえで正しくご使用ください。

取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

- 製品の仕様変更などにより、本書に記載のイラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。
- この取扱説明書の記載内容については、予告なしに変更することがあります。
- 本製品を贈呈や貸与する場合は、本書及び購入時に添付されていた書類一式を必ず製品に添付してください。

警告表示について

●安全にご使用いただくために

ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害と電動バイクの損害を未然に防止するために本書に記載されている内容をよく理解していただき、警告・注意・禁止事項を必ずお守りください。

*不注意や誤った操作などは事故につながる恐れがあります。本書・別紙、本体ラベルに記載されている内容をよく理解していただき、各記載事項をお守りください。

●表示マークについて

ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で、区分し、説明しています。

▲ 警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

▲ 注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

▲ 強制

- 異常を見たら販売店にご相談ください。
- 変形、ひび割れなど異常のある部品は必ず交換してください。
- 曲がりを直しての再使用は破損の原因になりますので絶対にしないでください。

安全上のご注意

バッテリー/充電アダプタのコード・プラグについて

⚠ 警告

電源プラグや充電プラグを濡れた手で抜き差ししない

感電するおそれがあります。

電源プラグや充電プラグは根元まで完全に差し込む

感電や火災のおそれがあります。

火の中に入れたり、加熱したりしない

火災や破裂によりケガをするおそれがあります。

窓を閉めきった車中や直射日光のあたるところ、高温になるところにバッテリーを放置しない

火災や破裂によりケガをするおそれがあります。

屋外の雨に濡れるところや浴室・洗面台など水のかかる場所で充電したり、保管・放置しない

感電や火災のおそれがあります。

発電アダプタ・コード・プラグが傷んだものは使用しない

感電や火災のおそれがあります。

幼児の手の届くところに置かない

感電やケガのおそれがあります。

分解や改造はしない

感電や火災のおそれがあります。

端子間に金属などを接触させない。また、針金などの金属の上に置いたり、一緒に保管・放置しない

感電や火災のおそれがあります。

バッテリーを長期間、放置しない

長期間の保管はバッテリーの劣化の原因となります。目安として3ヶ月に1回は充電してください。

安全上のご注意

バッテリー/充電アダプタのコード・プラグについて(つづき)

⚠ 警告

バッテリー・充電アダプタ・コードは専用のため、他の機種やその他の用途には使用しないこと
火災や破裂によりケガをするおそれがあります。

バッテリーを充電する場合は、専用の充電アダプタを使用し、指定の充電条件を守ること
他の充電機器を使用すると、火災やバッテリーの破裂により怪我をするおそれがあります。

電源はAC100～240V(50/60Hz)を使用すること。また、コンセントやコードは定格内で
使用すること

定格外のものを使用すると火災のおそれがあります。

充電中:充電中: バッテリーやアダプタの放熱を妨げないこと。上に物をしないこと

火災のおそれがあります

塵やほこりの多い場所で充電したり、保管しないこと

火災のおそれがあります。

充電中はバッテリーやアダプタに皮膚が長時間触れないこと

低温やけどのおそれがあります。

バッテリーやアダプタは平らなところに置くこと

バッテリーやアダプタが落下し、ケガをするおそれがあります。

充電が完了したら、プラグをバッテリーから外すこと

差し込んだまま放置すると火災のおそれがあります。

コードの抜き差しはプラグを持って行うこと

コードが傷つき、感電や火災のおそれがあります。

コードを持ってバッテリーやアダプタを持ち上げたり、ひっぱったりしないこと

コードが傷つき、感電や火災のおそれがあります。

コードやプラグをショートさせないこと

火災のおそれがあります。

安全上のご注意

バッテリー/発電アダプタのコード・プラグについて(つづき)

⚠ 警告

バッテリーやアダプタを落下させたり、衝撃を与えたまにしないこと
バッテリーやアダプタが破損し、火災のおそれがあります。

コードを破損させないこと

感電や火災のおそれがあります。

プラグにゴミや土、油が着かないようにすること

感電や火災のおそれがあります。

お手入れの際、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉などは使用しないこと

部品傷つき、火災のおそれがあります。

長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと

感電や火災のおそれがあります。

一般のゴミと一緒に捨てないこと

火災や破裂によりケガをするおそれがあります。破棄する際は自治体にご確認頂き、従ってください。

万一、バッテリーから液が漏れた場合は、以下の注意事項を守ること

- ・皮膚や衣服につけないように注意する
- ・目に入った場合直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける
- ・皮膚についた場合は直ちにきれいな水洗い流し、医師の治療を受ける

バッテリーやアダプタが以下のときには、速やかに使用中止し、購入の販売店に連絡すること

- ・水没させたとき
- ・内部に水や異物が入ったとき
- ・落下させたとき
- ・強い衝撃を受けたとき
- ・ケースが破損したとき
- ・異音が発生したとき
- ・発煙があったとき
- ・異臭がしたとき

バッテリー接続部に磁気を帯びたものを近づけないこと

バッテリーの故障の原因となります。

安全上のご注意

Smart e-Bike



「蹴り乗り」はしない、必ずサドルにまたがってから発進する
ペダルに力が加わると、電動補助力が働き、転倒や接触事故のおそれがあります。

操作スイッチを「ON」にしたまま、駐車、停止、バイクの押し歩きをしない
足や荷物がペダルに触れると電動補助力が働き、転倒やケガのおそれがあります。

走行中に操作スイッチを注意を払って操作する。あるいは停止してから行う
転倒や事故のおそれがあります。

バイク車体やアシストユニットを分解、改造しないこと
感電やケガをするおそれがあります。

安全上のご注意

Smart e-Bike

⚠ 注意

バッテリーに負荷を加えない

特にバッテリーに手をかけたり、衝撃を与えるとバッテリーがはずれたり破損したりして転倒や事故のおそれがあります。

走行中に異音が発生したり、異常だと思ったら使用を中止して販売店で点検・整備すること

そのまま使用を続けると事故の原因となるおそれがあります。

必ず平らな場所に駐輪すること

平らな場所に駐輪しないと、電動バイクが倒れてケガをするおそれがあります。

バッテリーに手をかけて電動バイクを持ち上げないこと

バッテリーが外れてケガをしたり、破損するおそれがあります。

走行直後はアシストユニットにふれないこと

アシストユニットが高温になっていることがあり、やけどのおそれがあります。

各部のなまえ



車体番号刻印場所

標識番号(ナンバー)取得には車体番号が必要のため、お手続きなさる前に、販売証明書に車体番号のご記入を宜しくお願い致します。

※空気入れは米式です。
空気を入れる際、米式空気入れあるいはアダプタをご利用ください。



各部のなまえ



付属品

- ネジ固定用簡易工具
 - 電動バイクモードスイッチキー(2本)
 - バッテリーローク専用キー(2本)
 - 充電器
 - 取扱説明書
 - バックミラー
 - バックミラー取り付け工具
- ※スペアキーはございませんので、大事に保管してください。



組み立てのしかた



ハンドル部の取り付け

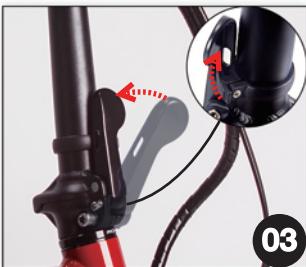


01



02

- ▶ ポストを直します。



03



04



05

- ▶ クイックレバーでポストを固定します。
- ▶ ハンドル固定ユニットを外します。
- ▶ ハンドル固定ユニットでハンドルを固定します。
固定後、クリックレバーでしっかりと固定します。



サドルの取り付け



- クイックレバーを緩め、ポストの高さを調整します。調整後、クイックレバーでしっかりと固定します。



ペダルの取り付け

ペダルのねじ部先端にR/ L印字があります。 R：右側用、 L:左側用

右側用ペダル固定



- ▶ 手で回転軸を時計回りで回しながら少し差込孔に入れます。

- ▶ 工具を使ってしっかり固定します。

※無理やり最初から工具で取り付けると、ねじ孔のねじ模様を壊す場合がありますので、手で少し固定できてから工具を使ってください。

左側用ペダル固定



- ▶ 右側と同様の操作となりますですが、回り方向は時計反対回りとなります。



充電のしかた(1)

本体に電源を差し込むだけで充電します。差し込む場所は折りたたみクイックレバーの反対側にあります。

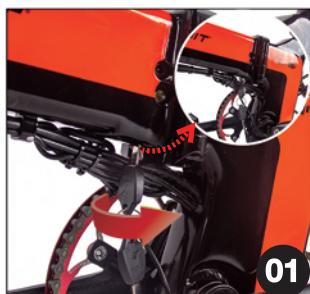


- 充電器のランプは、充電中に赤く表示され、充電完了時は緑になります。



充電のしかた(2)

バッテリーを本体から取り外し、好きな場所で充電します。



01



02



03

- ▶ バッテリーロックの差込口を確認します。

- ▶ クイックレバーロックを外してから、レバーを開きます。

- ▶ 車体をたたんでから、バッテリーロック専用キーでバッテリーロックを開錠します。

※車体充電口の下側フレームにキー差込口があります。

配線が通るから、必ず充電口側からキーを差し込んでください。



04



05

- ▶ バッテリーロック専用キーを外してから、バッテリーを取り外します。

- ▶ 好きな場所で充電します。

※バッテリーを取り外す時、バッテリー本体を反対側端子に接触させないこと、ショットする可能性があります。

※充電完了後、上記と反対手順でバッテリーを取り付けます。



注意 充電が完了したら、充電アダプタ/電源コードを外してください。

● バックミラーの取り付け



▶ バックミラーをつきます

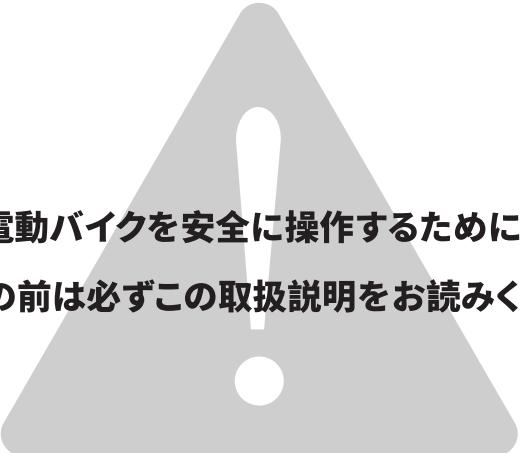


▶ 専用工具でネジを矢印の方向に回し、バックミラーをしっかりと固定させます

液晶マルチファンクションディスプレイ 取扱説明

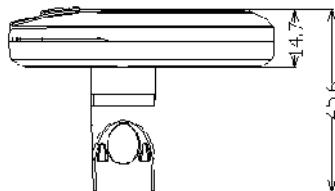
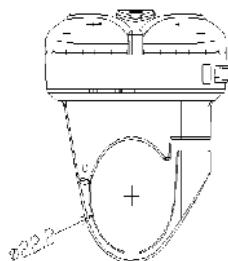


TOP-619メーターディスプレイは、独特なデザインを採用し、簡潔で美しい
明るいLEDスクリーンは日光の下でも明晰に見える
夜間モードは、優しい表示になり、安全性が高い



**電動バイクを安全に操作するために、
ご使用の前は必ずこの取扱説明をお読みください。**

外観と寸法



※寸法(mm)

ギア1~5

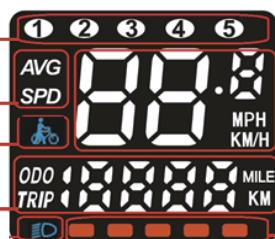
平均スピード

スピード

6kmアシスト

オド

トリップ



スピード値

バッテリー残量レベル

ボタンのご説明

ディスプレイに(M) 電源ボタン及びモード選択ボタン、(+) ボタン、(−) ボタンの3つのボタンがあります

操作方法のご説明

電源ボタン

①電源オン：電源オフの状態で、電源ボタン(M)を長押しすると、ディスプレイは起動します。また、車体コントローラの電源へ提供し、3秒後、車体コントローラと正常通信を行います。

②電源オフ：起動した状態で、電源ボタン(M)を長押しすることで、電動バイクの電源が切れます。

アシストモードの選択

アシストモードボタン(+)、または(−)を一回押すと、電動バイクのアシストレベルを調節することができます。

ランク1:最小パワー、ランク5:最大パワー

ディスプレイを起動させると、自動的にランク1になります。

ランクの表示位置は次の図に確認できます。



電動バイク発進の際、最小パワーランク1で発進してください。※ランク2以上から発進の場合、急にスピードを出して危ないから、ランク1からお勧めします。
その後道路状況により徐々にスピードを上げます。

6kmパワーアシストウォーク機能

(一)ボタンを二秒間以上押すと、電動バイクはパワーアシストウォークになります。時速6キロメートルで走り、ランク表示はキロメートル数/時間数の小数点つきの数値になります。とき放すと、直ちに電動アシストモードが停止します。



ご注意

パワーアシストウォーク機能は急な登り坂道など、電動バイクを推し進める時のみ、使用できます。平坦地など推し進めて使用すると普通歩くスピードより早くなるため、絶対しないでください。乗った状態での使用も不可です。

スイッチングの表示

ディスプレイは通常現在スピードSPDと総マイレージODOが表示されますが、電源ボタン(M)を押すと、平均スピードAVGとシングルマイレージTRIPの表示に切り替えます。



バッテリー残量表示

バッテリー残量表示はLED段数に示されます。バッテリー残量が満タンのときは、5段のLEDは全部光ります。点滅する時は、バッテリーが残量不足になり、充電を要します。



エラー表示

システム故障の際、右上にEが表示されます。本来スピードを表す場所は、エラーコードになります。



故障のままの状態では、電動バイクは走ることができないため、販売店までご連絡ください。

バイクの乗り方

電源のいれ方



01

- ▶ 「M」キーを長押し



02

- ▶ 電源が入ります



ヘッドライトの付け方



- ▶ [ON] でヘッドライトを点灯し、「OFF」で消灯します。



02

- ▶ ヘッドライト点灯



03

- ▶ ヘッドライト上下方向を手動調整可能です。



ワインカー・ブレーキランプの付け方



左へ押すと



左前ワインカーポジション



左後ろワインカーポジション



右へ押すと



右前ワインカーポジション



右後ろワインカーポジション



ブレーキを押すと



ブレーキランプ点灯



ハイブリッド・電動バイク・自転車モードの走行

ハイブリッドモードの走行



- 01 電動バイクモードキーはスイッチOFFのままにします。



- 02 電源を入れます



- 03 ペダルを漕ぐとハイブリッドモード走行します。

電動バイクモードの走行



- 04 電動バイクモードキーはスイッチONにします。



- 05 電源を入れます



- 06 スロットルを回すと、電動モード走行します。

※電動モードでもペダルを漕ぐと、ハイブリッドモード走行できます。

自転車モードの走行



- 07 電源OFFのままにします。
※電源入れないときは、電動バイクモードスイッチは動作しません



- 08 普通の自転車のように走行します。
※自転車モードでも原付扱いのため、法律に従って走行してください。

製品仕様

フレーム材質	6061アルミニューム
展開サイズ	全長約1300mm/横（ハンドル部）約450mm/高さ（ハンドル部）約880~1000mm、高さ（サドル）780~930mm
折り畳みサイズ	全長約770mm/横約320mm/高さ約610mm
バッテリー	36V/10.2Ah リチウムイオン電池
充電時間	約4-5時間
車両重量	18.2kg
バッテリー装着重量	20.0kg
タイヤサイズ	14*2.125インチ (KENDA電動バイク専用タイヤ)
電動走行距離	約40km※推定値、走行条件により変化
定格出力	0.25kw
最高速度	約30km/h



各部のなまえ



車体番号刻印場所

標識番号(ナンバー)取得には車体番号が必要のため、
お手続きなさる前に、販売証明書に車体番号のご記入を
宜しくお願い致します。



各部のなまえ



付属品

- ネジ固定用簡易工具
 - 電動バイクモードスイッチキー(2本)
 - バッテリーローク専用キー(2本)
 - 液晶ディスプレイユニット
 - 充電器
 - 取扱説明書
 - バックミラー
 - バックミラー取り付け工具
- ※スペアキーはございませんので、大事に保管してください。



組み立てのしかた



前車輪の取付



▶ フロントホイールに図示する部品を入れます。

▶ フロントホイールの両側にレジを緩め、フォークの中央に前輪を設置します。

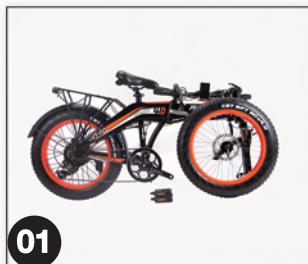


▶ しっかりとねじを締め、安全ボタンをバックルします。

▶ 安全のため、定期的に点検をしてください。



ハンドル部の取り付け



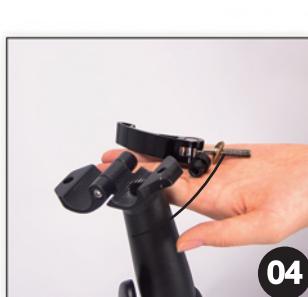
01



02



03



04



05



06

④ クイックレバーでポストを固定します。

⑤ ハンドル固定ユニットを外します。

⑥ ハンドル固定ユニットでハンドルを固定します。
固定後、クリックレバーでしっかりと固定します。

液晶ディスプレイの取付



ヘッドライト・フェンダーの取付



01



02

- ▶ 図示すようにヘッドライトをフォーク上部にセットします。
ヘッドライトとネジの間にワッシャー1個入れます。



03



04

- ▶ ワッシャーをネジに2個セットします。
- ▶ フェンダーをセットしてからワッシャー1個入れます。
ヘッドライトとフェンダーの方向性を注意しながら、
ナットでしっかりと固定します。

● サドルの取り付け



▶ クイックレバーを緩め、ポストの高さを調整します。調整後、クイックレバーでしっかりと固定します。



ペダルの取り付け

ペダルのねじ部先端にR/ L印字があります。 R：右側用、 L:左側用

右側用ペダル固定



01



02

- 手で回転軸を時計回りで回しながら少し差込孔に入れます。

※無理やり最初から工具で取り付けると、ねじ孔のねじ模様を壊す場合がありますので、手で少し固定できてから工具を使ってください。

- 工具を使ってしっかり固定します。

左側用ペダル固定



03



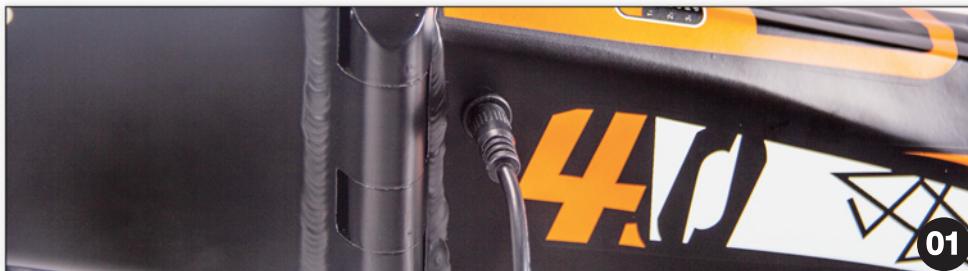
04

- 右側と同様の操作となりますが、回り方向は時計反対回りとなります。



充電のしかた(1)

本体に電源を差し込むだけで充電します。差し込む場所は折りたたみクイックレバーの反対側にあります。



- 充電器のランプは、充電中に赤く表示され、充電完了時は緑になります。



充電のしかた(2)

バッテリーを本体から取り外し、好きな場所で充電します。



01



02



03

- ▶ バッテリーロックの差込口を確認します。

- ▶ クイックレバーロックを外してから、レバーを開きます。

- ▶ 車体をたたんでから、バッテリーロック専用キーでバッテリーロックを開錠します。

※車体充電口の下側フレームにキー差込口があります。
配線が通るから、必ず充電口側からキーを差し込んでください。



04



05

- ▶ バッテリーロック専用キーを外してから、バッテリーを取り外します。

- ▶ 好きな場所で充電します。

※バッテリーを取り外す時、バッテリー本体を反対側端子に接触させないこと、ショットする可能性があります。

※充電完了後、上記と反対手順でバッテリーを取り付けます。



注意 充電が完了したら、充電アダプタ/電源コードを外してください。

01 バックミラーの取り付け



01

図示する工具で取り付けます。



02

図示するように、バックミラーを取り付け穴にセットします。



03

取り付け穴の下からナットをセットします。



04

工具でナットを固定します。



05

時計回りにバックミラーを回し、ねじを締めます。

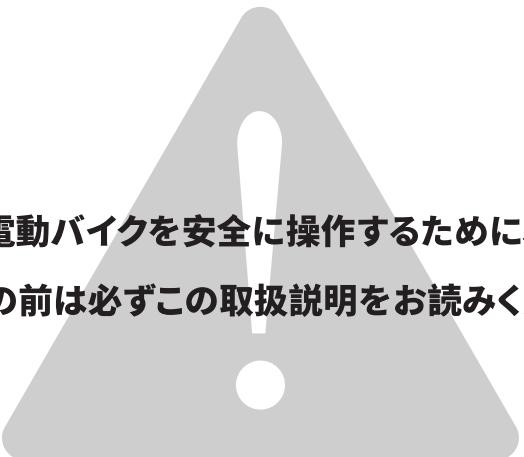


06

工具でバックミラーの角度を調整します。

液晶マルチファンクションディスプレイ
取扱説明

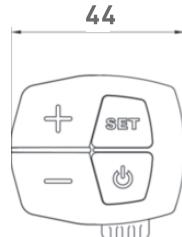
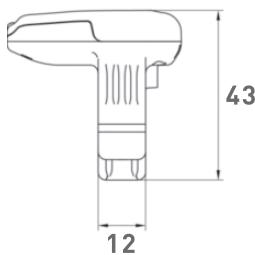
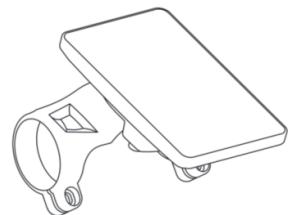
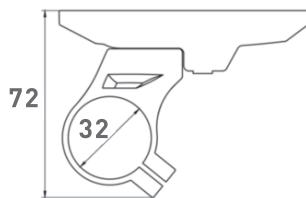
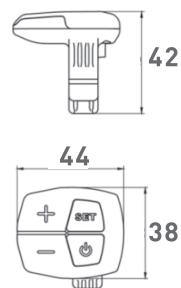
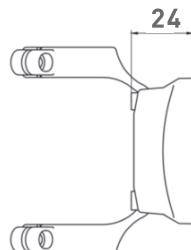
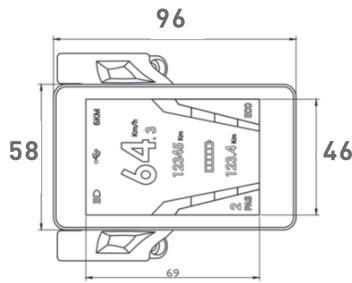




**電動バイクを安全に操作するために、
ご使用の前は必ずこの取扱説明をお読みください。**

外観と寸法

※寸法(mm)



操作ユニットボタンの説明

TOP016 液晶ディスプレイの操作ユニットには、四つのボタンがあります。



それぞれ、**○**、**SET**、**+**、**-**になります。



SET

電源をオンとオフに
するボタンです。

モード(ECO/STD/POW)
の切り替えを行うボタンです。

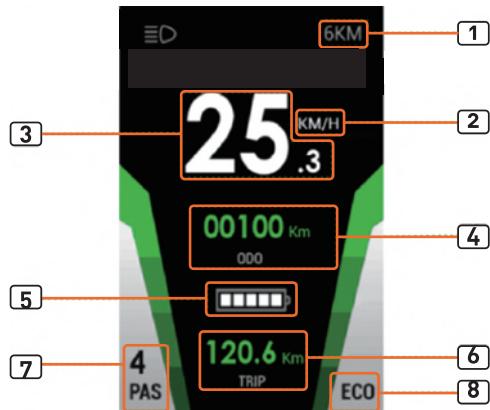


パワーランク(1~5)を上げ
るボタンです。

パワーランク(1~5)を下げ
るボタンです。

ディスプレイ表示のご説明

表示内容は以下の通りです。



① ウォーク機能

—を2秒長押しすると、電動バイクはパワーアシストウォークモードに入り、時速6キロで走行します。

ご注意 パワーアシストウォーク機能は急な登り坂道など、電動バイクを推し進める時のみ、使用できます。平坦地など推し進めて使用すると普通歩くスピードより早くなるため、絶対しないでください。乗った状態での使用も不可です。

② 速度単位の表示:

速度を KM/H で表示します。

③ スピード表示:

電動バイクの現在のスピードを表示します。

④ ODO 表示

総マイレージが表示されます。

⑤ バッテリー残量表示

バッテリー残量は5段で表示されます。それぞれ20%残量を表します。

⑥ Trip 表示

シングルマイレージを表示します。

⑦ パワーランク表示

“+”または“-”でパワーランクを切り替えることができる。ランクは1~5まであります。起動した際は、ランク1が自動的に選定されています。

⑧ 走行モード表示

走行モードの表示は POWER、STD、ECO あります。“SET”ボタンで、切り替えることができます。

バイクの乗り方

電源のいれ方



- ▶ まず、赤いスイッチで電源を入れます。その後、液晶ディスプレイの電源を入れます。
赤いスイッチは主電源のスイッチになります。



- ▶ 電源入ります



ヘッドライトの付け方



▶ まず、赤いスイッチで電源を入れます。赤いスイッチは主電源のスイッチになります

[ON] でヘッドライトを点灯し、「OFF」で消灯します。



02



03

▶ ヘッドライト点灯

▶ ヘッドライト上下方向を手動調整可能です。



ワインカー・ブレーキランプの付け方



01



02



03

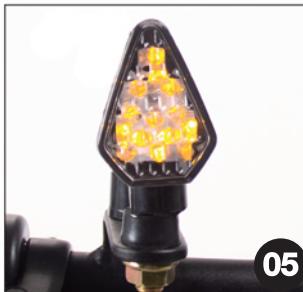
▶ 左へ押すと

▶ 左前ワインカーポジション

▶ 左後ろワインカーポジション



04



05



06

▶ 右へ押すと

▶ 右前ワインカーポジション

▶ 右後ろワインカーポジション



07



08

▶ ブレーキを押すと

▶ ブレーキランプ点灯



フロントフォーク右側ABS印字側スイッチ (フロントサスペンション)使い方

※バイク乗る前に道路状況により設定しましょう。



01



02

- ▶ アンロック:サスペンションを機能させます。
オフロードや段差が多い場所でお勧めします、
乗り心地を良くします。

- ▶ ロック:サスペンションを機能させません。普通の
平坦な道では特にサスペンションが必要ではありません。



03

- ▶ 左PREROAD印字側スイッチ:デザイン模様で特になにも機能しません。



ハイブリッド・電動バイク・自転車モードの走行

ハイブリッドモードの走行



- ▶ 電動バイクモードキーはスイッチOFFのままにします。



- ▶ 電源を入れます。



- ▶ ペダルを漕ぐとハイブリッドモード走行します。

電動バイクモードの走行



- ▶ 電動バイクモードキーはスイッチONにします。



- ▶ 電源を入れます。



- ▶ スロットルを回すと、電動モード走行します。

※電動モードでもペダルを漕ぐと、ハイブリッドモード走行できます。

自転車モードの走行



- ▶ 電源OFFのままにします。

※電源入れないときは、電動バイクモードスイッチは動作しません



- ▶ 普通の自転車のように走行します。

※自転車モードでも原付扱いのため、法律に従って走行してください。



製品仕様

フレーム材質	6061アルミニューム
展開サイズ	全長約1720mm/横（ハンドル部）約670mm/高さ(ハンドル部)約1050mm、高さ(サドル部)850~980mm
折り畳みサイズ	全長約1020mm/横約500mm/高さ約770mm
バッテリー	48V/9.6Ah リチウムイオン電池
充電時間	約4-5時間
車両重量	26.2kg
バッテリー装着重量	28.5kg
タイヤサイズ	20*4.0インチ
電動走行距離	約40km※推定値、走行条件により変化
定格出力	0.50kW
最高速度	約45km/h ※公道には法定最高速度30km/hを守る必要があります

保管と手入れ

保管場所

電動バイクは次のような場所に保管してください。また、保管の際はカバーをかけてください。

- 平らで安定しているところ
- 風通しが良く、湿気のないところ
- 雨つゆや直射日光の当たらないところ

長期保管をするときは

電動バイクを一ヶ月以上使用しないで保管するときは、次のことを行ってください。

- バッテリーを満充電にしてから保管する
- バッテリーを電動バイク本体から取り外して適した場所で保管する
- 保管に適した温度 (-20~20°C を推奨)で保管する
- 3ヶ月に1回は充電する。

長期保管した後に使用するときは

長期保管した後に再び 電動バイクを使用するときは、次のことを行ってください。

- バッテリー残量がない場合には、充電してから使用する
- 6ヶ月を越えたら点検整備を受ける

点検・整備項目

！強制 以下の点検項目を参考にして、定期的に点検を行ってください。

！注意 異常を感じた場合は定期点検と関係なく、点検を受け
てください。

点検項目	点検期間						
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	2ヶ月	6ヶ月	1年	1年半	2年	2年半	3年
1	アシスト機能は正常に作動するか 異音がしないか						
2	モーターからグリス漏れがないか						
3	電気配線の接続部にゆるみ 損傷かがないか						
4	コードの断線がないか、フレームへの取付は適切か						
5	バッテリーの取付け状態は確実か						
6	表示ランプは点灯するか						
7	バッテリーの消耗が早くなっているか						

故障かな?と思ったら

こんなときは	ご確認ください	対処方法
電源が入らない	充電されていますか?	バッテリーを充電してください
電源は入るが、モーターが動かない(操作スイッチは表示されて、バッテリーの残量も十分であることが表示されている)	ブレーキをかけていませんか?	発進時はブレーキをかけないでください。ブレーキレバーがしっかりと戻っていることを確認してください。
バッテリーが満充電状態ではないのに充電ができない	バッテリーと充電アダプターが正しくセットされていますか?	発進時はブレーキをかけないでください。ブレーキレバーがしっかりと戻っていることを確認してください。
	バッテリーが完全放電していませんか	バッテリーから充電接続コネクターを、充電アダプターから電源コードを一旦抜いて、もう一度各コネクター/コードを接続しなおしてください

53 取扱説明書 共通部

こんなときは	ご確認ください	対処方法
走行距離が短い	充電されていますか?	バッテリーを充電してください
	バッテリーを長期間使用せずに放置していましたか?	充電が完了したバッテリーでも長期間使用しなかった場合には自然に放電してしまうため、残量がなくなっていることがあります
	坂道の連続走行や、悪路などの過酷な走行をしませんでしたか?	道路条件や変速位置等により走行距離が短くなります
	気温は低くないですか?	冬季や寒冷地においてはバッテリーが冷えているため、バッテリーの特性上、容量が低下したり、走行距離が短くなります
	気温は高くないですか?	高温で放置した場合は、バッテリーの残量が減少することがあります
	使い込んだバッテリーを使用していませんか?	バッテリーの寿命と思われます。新しいバッテリーをご購入頂き、交換してください。

製品保証

本保証書に記載の内容に従い、お買い上げの電動バイクを保証いたします。

【保証規定】

1. 本規定は、出荷後の保証を当社が定めたものです。
2. 本規定は、日本国内での使用のみに適用されます。日本の道路運送車両法に基づき製造、販売しております。日本国外への持ち運び、使用は一切できません。
3. 各部品の不良等は保証期間に基づき対応致します。

【保証期間】

保証を受ける際、ご購入の日から1年になります。走行距離が3,000kmを超えた際は期間に関係なく保証の対象外となります。

※部品によって保証期間が異なります。

※タイヤ、チューブ、バルブ、ペダル、ブレーキ等の消耗品は保証の対象外となります。

※簡易空気入れ、取り付け工具、ワイヤーロック等のサービス品は保証の対象外となります。

※分解、改造は保証の対象外となります。

【保証対象部品】

本体/バッテリー（60%以下に低下しないこと）/モーター / ハンドル / ナンバー灯/ アダプター/液晶ディスプレイ

※正しい使用法にて、使用し不良が発生した場合のみ保証させて頂きます。

【保証範囲】

本製品が保証期間内に正常な使用状態で故障した場合に保証規定により1年間の無償修理または交換対応をいたします。ただし商品発送の際に掛かる費用に関しては負担致しかねます
保証対象外となる項目は以下のようになります。

1. 製品保証書が無い場合、もしくは中古車販売、個人売買により製品を所有した場合
2. 取り扱い上での輸送中の落下、取り扱いが不適当なために生じた故障並びに損害の場合
3. 他製品を接続したことによる故障、動作保証を行っていない機器やケーブルを接続したことによる故障の場合
4. 不適当な使用環境、保管状況によって起こる故障、消耗品の交換。
5. 砂地、砂利道等の舗装のされていない道路を長期間走行したことによって発生した部品の不良、故障、部品の損傷。
6. 経年劣化によって発生する不具合（塗装面の剥がれ、メッキ部のサビ、その他）
7. 走行上問題の無い、使用環境、使用状態、保管状態によって左右される現象（音、振動、バッテリー充電容量の低下）
8. 製品の分解、修理、改造によって発生した故障や損傷など
9. 地震、噴火、津波などの天災や、戦争などの紛争による損害

【次に示す費用は負担致しかねます】

1. 修理に対する保証対象部品の修理にかかった工賃
2. 法定に定められた継続検査に伴う点検整備の費用
3. 本製品が使用できることによって発生した損失、費用
4. 本保証書に示す以外の費用、保障など

【お客様に守って頂きたい事項、免責事項】

1. 製品を正常に使用していただくためには、必ず製品の日常点検を行って頂く必要があります。
点検を怠った事が起因として発生した故障、修理に関しては保証対象外となりますので必ず実施して下さい。
2. 法令で準じられた点検、整備は必ず実施して下さい。お客様にて点検ができない場合、
お近のバイク取り扱い店、販売代理店または当社へご相談下さい。
3. 製品寿命、経年劣化、過度な連続稼動による製品の故障、外観の変色、モニターの画面の焼付き(画面ムラ)は保証対象外となります。

【修理について】

1. 出張修理は行っておりません。
保証対象となった場合でも商品発送に掛かる費用は負担致しかねます。
2. 当社にて修理を行い、費用が発生した場合、当社へ修理代金のお支払を頂いたことを確認してからの返送になります。

製品のカラー、仕様、価格は都合により予告なく変更される場合があります。

製品のカラーは、実際のカラーと若干異なる場合があります。

製品のデータ、写真等の無断転用はお断りいたします。

【保証書】

お客様	ご住所		
	フリカナ		
	ご氏名		
お買上げ車	お買上げ日		ブランド名
	車種名		カラー
	サイズ		車体番号
メーカー	 RICH BIT®		
	SHENZHEN XINHUANAN BICYCLE INDUSTRY CO.,LTD		
	Tel : 0755-81736468	Fax : 0755-81736451	Email: info@richbitebike.com
	Address: 1-336, xiangshang Rd, 3th Luotian Industry Zone, Songgang Town, Bao'an Dist, Shenzhen, China		
	 Acalie Make and Spread More Enjoyment		
日本代表代理店	株式会社Acalie https://ali-jp.com 〒462-0845 愛知県名古屋市北区柳原三丁目1番11号 Tel:052-750-0362 Fax:052-308-6589 Email:service@ali-jp.com		
			



<https://richbitebike.com>

SHENZHEN XINHUAN BICYCLE INDUSTRY CO.,LTD

Tel :

0755-81736468

Fax :

0755-81736451

Email:

info@richbitebike.com

Address:

1-336, xiangshang Rd, 3th Luotian Industry Zone, Songgang Town, Bao'an
Dist, Shenzhen, China